

田原市臨海地区

災害時

徒歩帰宅支援 ルートマップ

(2020年12月発行)

本マップは、田原市臨海地区で就業されている方が、南海トラフ地震など大規模災害の発生により、自動車の通行が制限されたり、公共交通機関が停止した場合に、徒歩での帰宅を支援するために作成したものです。

なお、本マップには、徒歩帰宅支援ルート（推奨ルート）が記載されていますが、安全であることを保証するものではありません。また、推奨ルート以外を通行する場合も含め、自ら安全を確認しながら通行しましょう。

※橋は落橋の危険がありますので、安全が確認されるまで通行しないようにしましょう。
※大地震の発生後は、自動車の使用は極力控えましょう。

凡例

- 避難ルート
- 徒歩帰宅支援ルート（推奨ルート）⑧～⑳
- 主要道路
- ガソリンスタンド
- コンビニエンスストア
- 市役所
- 消防署
- 津波災害警戒区域
※凡その範囲を図示したものですので、詳細は市HPや防災マップ等でご確認ください。
- 警察署・駐在所
- 地震災害避難場所
- 臨海地区の一時避難場所
- 企業版避難所・支援資機材保管スペース【トヨタ自動車㈱吉胡寮】
- トヨタ自動車㈱社員寮
- アイシン・エイ・ダブリュ㈱社員寮

事前の備え

～防災情報の入手～

発災時に、正確な情報を迅速に入手するため、ご自身のスマートフォン等に事前に登録しておきましょう。



田原市

安心安全ほっとメール
田原市役所
☎0531-22-1111 (代表)




豊橋市

豊橋ほっとメール
豊橋市役所
☎0532-51-2111 (代表)


Yahoo! 防災速報アプリ

緊急地震速報や豪雨予報をはじめ、さまざまな災害情報をプッシュ通知でいち早くお知らせ。



LINEアプリ

無料で通話やメールでのコミュニケーションが可能。既読機能により相手の安否確認もできる。



徒歩帰宅支援ステーション

大規模災害時の徒歩帰宅者に対して、下記のサービスの提供を行う施設です。愛知県ではコンビニエンスストア事業者や石油商業組合等と協定を締結しており、帰宅支援サービスを受けられるようになっています。

受けられるサービス

- 水道水・トイレの提供
- 災害情報等の提供

C コンビニエンスストア ● ディーラー（トヨタ系列）
GS ガソリンスタンド ■ モスバーガー

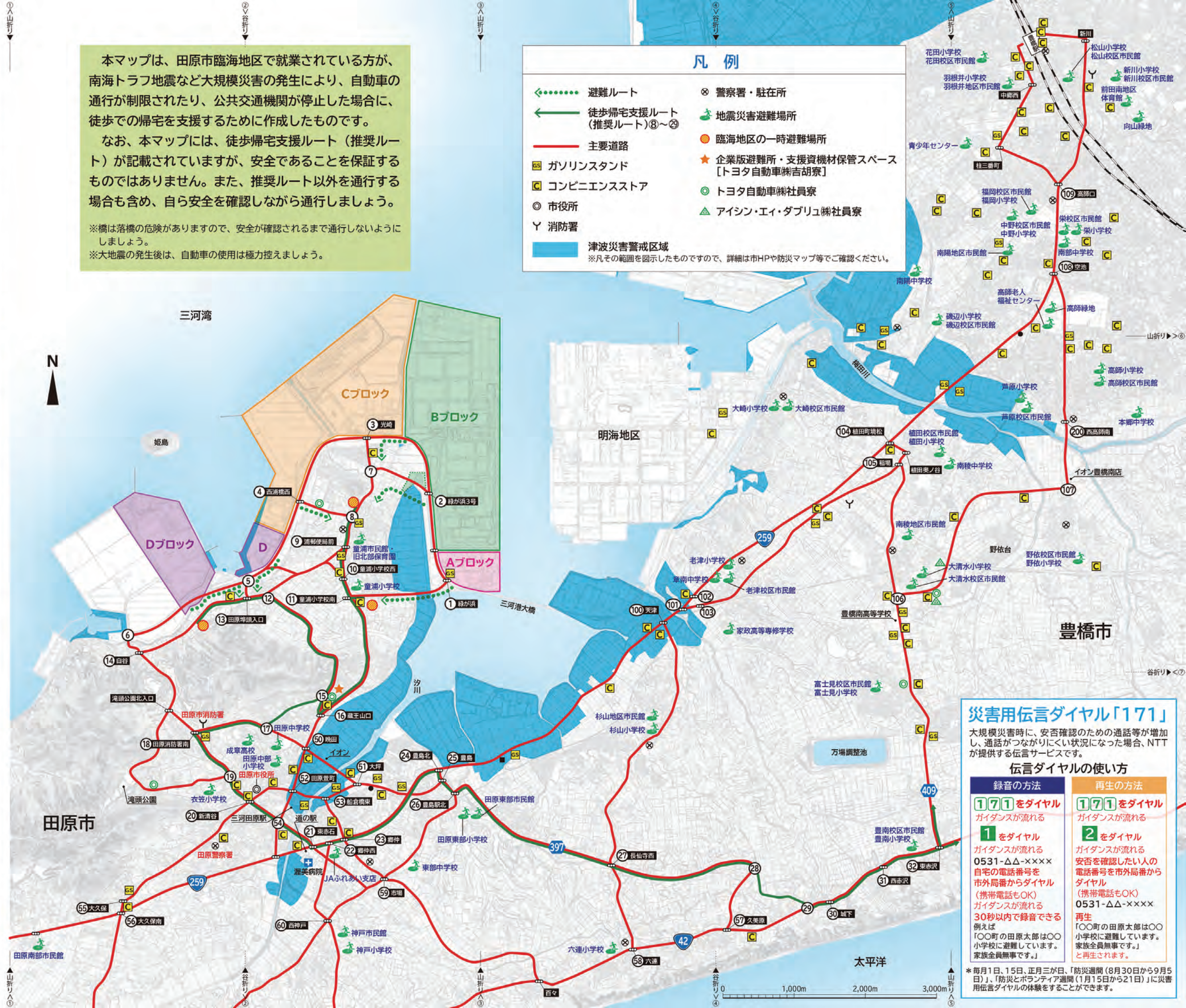
※地図に記載されているガソリンスタンド、コンビニエンスストア等の徒歩帰宅支援ステーションを活用ください。
※ステーションによっては営業していない場合があったり、発災時の被害状況によりサービスが利用できない場合があります。

山折り

①～④の順に折り込んでいただくと、ハンディタイプの大きくなります。



発行 **田原市**
(防災対策課 ☎0531-23-3548)
(企業立地推進室 ☎0531-23-3549)



災害用伝言ダイヤル「171」

大規模災害時に、安否確認のための通話等が増加し、通話がつながりにくい状況になった場合、NTTが提供する伝言サービスです。

伝言ダイヤルの使い方

録音の方法	再生の方法
<p>171をダイヤル ガイダンスが流れる</p> <p>1をダイヤル ガイダンスが流れる 0531-△△-XXXX 自宅の電話番号を 市外局番からダイヤル (携帯電話もOK) ガイダンスが流れる 30秒以内で録音できる 例えば 「〇〇町の田原太郎は〇〇 小学校に避難しています。 家族全員無事です。」</p>	<p>171をダイヤル ガイダンスが流れる</p> <p>2をダイヤル ガイダンスが流れる 安否を確認したい人の 電話番号を市外局番から ダイヤル (携帯電話もOK) 0531-△△-XXXX 再生 「〇〇町の田原太郎は〇〇 小学校に避難しています。 家族全員無事です。」 と再生されます。</p>

※毎月1日、15日、正月三が日、「防災週間（8月30日から9月5日）」、「防災とボランティア週間（1月15日から21日）」に災害用伝言ダイヤルの体験をすることができます。

わたしの情報

勤務先 _____

部署 _____

名前/性別 _____

生年月日/血液型 _____
 年 月 日 / 型Rh⁺

住所 _____

携帯電話番号 _____

緊急連絡先 _____

臨海地区 地震・津波避難マップ

ブロック(地区)	一時避難場所
Aブロック 田原2区	八木工務店(株) 駐車場
Bブロック 田原1区の一部・浦鬼塚	笠山農村広場
Cブロック 田原1区の一部・田原1区(田原心頭)の一部	笠山農村広場
Dブロック 田原4区・田原1区(田原心頭)の一部	壽鉦業(株)採石場

一時避難場所に避難したら

- ①各社→従業員の安否を確認
- ②各社
→状況をブロック代表幹事に報告
- ③ブロック代表幹事
→市災害対策本部へ状況報告
- ④市災害対策本部→帰宅路の情報提供
- ⑤各社の判断により、避難開始

【各ブロック代表幹事】

- Aブロック 愛知海運産業(株)[A-1ブロック]
- Aブロック (株)FTS[A-2ブロック]
- Bブロック トヨタ自動車(株)
- Cブロック アイシン・エイ・ダブリュ(株)
- Dブロック 東京製鐵(株)

凡例

- ←..... 避難ルート
- GS ガソリンスタンド
- C コンビニエンスストア
- 地震災害避難場所
- 臨海地区の一時避難場所
- ②① 海拔 (m)
- 津波災害警戒区域
※凡その範囲を明示したもので、
詳細は市HPや防災マップ等でご確認ください。



この地図は、東三河広域連合長の承認を得て、同連合発行の都市計画基本図を使用して作成したものである。
 (承認番号) 2東三都(測)第1-3号